



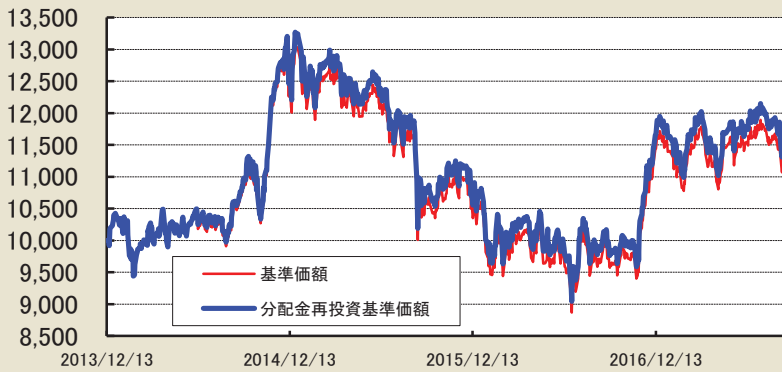
米国優良株ファンド
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
愛称:USアイ(為替ヘッジなし)

設定日 2013年12月16日 決算日 原則 6月10日および12月10日

追加型投信／海外／株式
2017年8月31日現在

基準価額の推移(2013年12月16日～2017年8月31日)

(設定日前日を10,000としております)



・基準価額は、信託報酬除後の価額です。信託報酬率については、後記の「信託報酬」をご覧ください。
・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したものと計算を行い表示しています。

基準価額

・基準価額および前月比は分配後です。
・基準価額は当ファンドの信託報酬控除後の価額です。

8月末	前月比	7月末
11,311 円	▲1.9 %	11,535 円

基準価額の騰落率

・基準価額の騰落率は、税引前分配金を再投資したものと計算を行い表示しています。

1ヵ月	▲1.9 %
3ヵ月	▲1.2 %
6ヵ月	▲1.4 %
1年	14.0 %
3年	9.6 %
5年	— %
設定来	15.6 %

資産構成

内訳	8月末	7月末
米国優良株マザーファンド	98.4 %	99.0 %
その他資産	1.6 %	1.0 %
純資産	123 百万円	124 百万円
元本	108 百万円	108 百万円

実質組入比率

内訳	8月末	7月末
外国株式等	95.2 %	97.6 %
外国株式先物取引	0.0 %	0.0 %
上場投資信託証券	ロングタイプ	0.0 %
	ショートタイプ	0.0 %

分配金の推移 (1万円当たり、税引前)

2017年6月	20 円
2016年12月	0 円
2016年6月	0 円
2015年12月	20 円
2015年6月	20 円
2014年12月	120 円
設定来合計	250 円

リスクコントロール戦略

	8月末	7月末
目標リスクコントロール比率	0.0 %	0.0 %

- ・マザーファンドを通して外国株式等の運用を行っております。
- ・外国株式等は、マザーファンドの比率を当ファンドベースに換算した実質比率です。
- ・上場投資信託証券については、株式市場の騰落率に概ね連動するロングタイプと、株式市場の騰落率の概ね反対の投資成果となるショートタイプの2種類があります。
- ・目標リスクコントロール比率は、株式市場全体の値動きによる影響度をどの程度減少させるかの目標比率(純資産対比)をいいます。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。



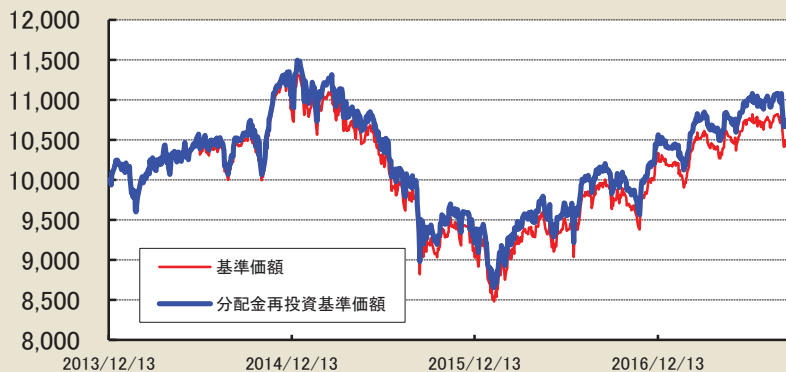
米国優良株ファンド
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
愛称:USアイ(為替ヘッジあり)

設定日 2013年12月16日 決算日 原則 6月10日および12月10日

追加型投信／海外／株式
2017年8月31日現在

基準価額の推移(2013年12月16日～2017年8月31日)

(設定日前日を10,000としております)



- ・基準価額は、信託報酬控除後の価額です。信託報酬率については、後記の「信託報酬」をご覧ください。
- ・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したものと計算を行い表示しています。

基準価額

- ・基準価額および前月比は分配後です。
- ・基準価額は当ファンドの信託報酬控除後の価額です。

8月末	前月比	7月末
10,520 円	▲2.0 %	10,733 円

基準価額の騰落率

- ・基準価額の騰落率は、税引前分配金を再投資したものと計算を行い表示しています。

1カ月	▲2.0 %
3カ月	▲0.8 %
6カ月	0.1 %
1年	6.0 %
3年	2.7 %
5年	— %
設定来	7.7 %

資産構成

内訳	8月末	7月末
米国優良株マザーファンド	96.6 %	95.8 %
その他資産	3.4 %	4.2 %
純資産	63 百万円	65 百万円
元本	60 百万円	60 百万円

実質組入比率

内訳	8月末	7月末
外国株式等	93.4 %	94.4 %
外国株式先物取引	0.0 %	0.0 %
上場投資信託証券	ロングタイプ	0.0 %
	ショートタイプ	0.0 %

分配金の推移 (1万口当たり、税引前)

2017年6月	20 円
2016年12月	20 円
2016年6月	0 円
2015年12月	20 円
2015年6月	20 円
2014年12月	100 円
設定来合計	250 円

リスクコントロール戦略

	8月末	7月末
目標リスクコントロール比率	0.0 %	0.0 %

- ・マザーファンドを通して外国株式等の運用を行っております。
- ・外国株式等は、マザーファンドの比率を当ファンドベースに換算した実質比率です。
- ・上場投資信託証券については、株式市場の騰落率に概ね連動するロングタイプと、株式市場の騰落率の概ね反対の投資成果となるショートタイプの2種類があります。
- ・目標リスクコントロール比率は、株式市場全体の値動きによる影響度をどの程度減少させるかの目標比率(純資産対比)をいいます。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。



米国優良株ファンド
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

2017年8月31日現在

米国優良株マザーファンドの内容

組入比率

内訳	比率
外国株式等	96.7 %
その他資産	3.3 %

・比率は、米国優良株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

外国株式組入上位5業種

業種名	構成比
1 資本財	29.3%
2 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	14.4%
3 食品・生活必需品小売り	14.1%
4 素材	7.5%
5 運輸	7.4%

・業種は、世界産業分類基準(GICS)です。

・構成比は、米国優良株マザーファンドの組入株式全体を100%とした割合です。

外国株式等組入銘柄一覧

※特定の銘柄の推奨を目的としたものではありません。また、将来の値動き等を示唆するものではありません。

銘柄名	業種名	比率
1 AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	エアプロダクツ・アンド・ケミカルズ	7.2%
2 UNION PACIFIC CORP	ユニオン・パシフィック	7.2%
3 HONEYWELL INTERNATIONAL INC	ハネウェル インターナショナル	7.1%
4 3M CO	スリーエム	7.1%
5 PROCTER & GAMBLE CO	プロクター・アンド・ギャンブル	7.1%
6 TEXAS INSTRUMENTS INC	テキサス・インスツルメンツ	7.1%
7 UNITED TECHNOLOGIES CORP	ユナイテッド・テクノロジーズ	7.1%
8 AMGEN INC	アムジェン	7.0%
9 JOHNSON & JOHNSON	ジョンソン・エンド・ジョンソン	7.0%
10 ALTRIA GROUP INC	アルトリア・グループ	6.9%
11 EMERSON ELECTRIC CO	エマソン・エレクトリック	6.9%
12 WAL-MART STORES INC	ウォルマート・ストアーズ	6.9%
13 CVS HEALTH CORPORATION	CVSヘルス	6.7%
14 FOOT LOCKER INC	フットロッカー	5.3%

・比率は、米国優良株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

ファンドマネージャーのコメント ・あくまで作成時点での見解等を開示したもので、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。

月間の運用経過

8月の米国株式市場はこれまでの値上がりに対する高値警戒感や利益確定に押される展開となり、北朝鮮情勢の緊迫化や、産業界の反発を招いたトランプ大統領の発言などを契機として、中旬にかけて大きく下落しました。その後は税制改革進展への期待や、主要国の中央銀行総裁からタカ派的な発言がなかったことなどから幾分持ち直したものの、前月末の水準を下回って月末を迎えました。

このような環境のなか、米国優良株マザーファンド(以下、マザーファンド)は配当利回りや財務体質の観点から3銘柄を売却し、2銘柄を新たに組み入れました。その後は月間を通してBof Aメルリンチ米国優良高配当株指数の動きに連動する投資成

果を目指して組入比率を高位に保ちました。また米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)、米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)におけるリスクコントロールに関しては、マザーファンド保有銘柄の価格変動率が大きくなかったことなどをふまえ実施しておりません。

今後の運用方針については、引き続き資金の流出入に合わせて売買を行うほか、毎月の指数構成銘柄の見直しに対応し、マザーファンドにて組入銘柄の入れ替えや投資比率のリバランスを行う方針です。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。



米国優良株ファンド
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)」「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)」各ファンドは、主として米国の株式などにマザーファンドを通じて投資します。なお、各ファンドから直接投資する場合があります。実質的に組み入れた株式の値動き、為替相場の変動などの影響により基準価額が変動しますので、これにより投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。これらの運用による損益は、すべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、各ファンドは元本が保証されているものではありません。

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

1. 米国の優良株に実質的に投資を行うとともに、リスクコントロール戦略により、価格変動リスクの低減を図りません。

- ◆各ファンドの運用は「ファミリーファンド方式」で行います。
- ◆株式投資にあたっては米国優良株マザーファンド(以下「マザーファンド」という場合があります。)を通じて、BofAメリルリンチ米国優良高配当株指数(以下「米国優良株指数」という場合があります。)の動きに連動する投資成果を目指す運用を行います。
 ※米国優良株指数は、各ファンドのベンチマークではありません。
- ◆リスクコントロール戦略では、市場全体の動きによる各ファンドの影響をコントロールするために、株価指数先物を売り建てます。
- ◆株式部分と株価指数先物の売り建て部分を合計した実質的な株式比率は、純資産総額に対して0%~100%の範囲内で機動的に調整することを基本とします。
- ◆実質的な株式比率の調整にあたっては、米国株式市場の変動率などにに基づき株価指数先物の数量を決定します。
 ※株式比率の調整において、上場投資信託証券を活用する場合があります。
 ※マザーファンドと同様の運用方針に基づき直接株式に投資する場合や、上場投資信託証券に投資する場合があります。

マザーファンドの運用方針

- ・米国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)を主要投資対象とし、円換算した米国優良株指数の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ・株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。
- ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

2. 為替ヘッジの有無により、「為替ヘッジなし」と「為替ヘッジあり」の2つのタイプがあります。

- ◆「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)」では、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。(基準価額は、為替変動の影響を直接受けます。)
- ◆「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)」では、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。(ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。)

各ファンドの資金動向、市況動向などによっては、また、やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

3. 原則として、年2回(毎年6月、12月の各月10日。休業日の場合は翌営業日。)の決算時に、収益の分配を行います。

- ◆分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)などの全額とします。
- ◆分配金額は、委託会社が基準価額水準や市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ◇運用状況により分配金額は変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。



米国優良株ファンド
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

主な投資リスクと費用（くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

各ファンドは、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
 また、投資信託は預貯金と異なります。

株価変動リスク	株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、金利動向、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係などの影響を受け変動します。一般に、株価が下落した場合にはその影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。各ファンドは実質的に比較的少数の銘柄に集中して投資する場合があります。その際、より多くの銘柄に分散投資を行った場合と比較して基準価額の変動が大きくなる可能性があります。また、各ファンドの基準価額は、米国の株式市場全体の動きにかかわらずより大きく変動する可能性や、市場全体と異なる動きをする可能性があります。
為替変動リスク	外貨建資産は、為替相場の変動により円換算価格が変動します。一般に、保有外貨建資産が現地通貨ベースで値上がりした場合でも、投資先の通貨に対して円高となった場合には、当該外貨建資産の円換算価格が下落し、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。なお、「米国優良株ファンド(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)」では原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、円と投資対象通貨の為替変動の影響を受ける場合があります。為替ヘッジを行うにあたり、円金利が当該通貨の金利より低い場合には、その金利差相当分のコストがかかります。
リスクコントロール戦略にかかわるリスク	各ファンドにおけるリスクコントロール戦略は、価格変動リスクの低減を確実に保証するものではありません。実質的に投資している株式部分と、売り建てた株価指数先物の値動きが異なることや、株式部分に対する株価指数先物の比率によっては、基準価額の変動リスクが低減されない場合があります。また、これらにより各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
流動性リスク	有価証券などを売買する際、当該有価証券などの市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができない可能性があります。特に流動性の低い有価証券などを売却する場合にはその影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
信用リスク	有価証券などの発行体が業績悪化・経営不振あるいは倒産に陥った場合、当該有価証券の価値が大きく減少すること、もしくは無くなる場合があります。また、有価証券の信用力の低下や格付けの引き下げ、債務不履行が生じた場合には、当該有価証券の価格は下落します。これらの影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
カントリーリスク	投資対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制などの要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。これらの影響を受け、各ファンドの基準価額が下落する可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

各ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

◆収益分配金に関する留意事項◆

- 投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。



米国優良株ファンド
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
 (リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
 愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口=1円)
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。
購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行の休業日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みを取り消す場合があります。
信託期間	2023年12月11日まで(2013年12月16日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・各ファンドにおいて受益権の総口数が30億口を下回った場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認める場合 ・米国優良株指数が改廃された場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決算日	毎年6月および12月の各10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※各ファンドのお申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 ※原則、収益分配金の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

下記の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

●投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に、 3.24%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.1% の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。

●投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して 年率1.62%(税抜1.5%) ※運用管理費用(信託報酬)は、毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・外国での資産の保管等に要する費用 ・先物取引・オプション取引等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用等 監査費用は毎日計上され、毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等は都度ファンドから支払われます。 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取り扱いについてのご注意」をよくお読みください。



米国優良株ファンド
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡す投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、主に国内外の株式、公社債および不動産投資信託などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆ファンドの関係法人 ◆

<委託会社>アセットマネジメントOne株式会社
[ファンドの運用の指図を行う者]
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
<受託会社>株式会社りそな銀行
[ファンドの財産の保管および管理を行う者]
<販売会社>販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先 ◆

アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター 0120-104-694
(受付時間:営業日の午前9時~午後5時)
ホームページ URL <http://www.am-one.co.jp/>



米国優良株ファンド
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジなし)
(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)
愛称:USアイ(為替ヘッジなし) USアイ(為替ヘッジあり)

販売会社一覧(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

販売会社名	登録番号	加入協会
大山日ノ丸証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第5号	日本証券業協会
株式会社中国銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第2号	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

この一覧表は、各販売会社より取得した情報を基に作成しています。

(順不同)